

## 技術交流発表大会に参加

令和3年度の森林・林業の技術交流発表大会が11月25日と26日に開催され、当署から濱田祥吾森林整備官、大瀬敦也技官と塩澤翔技官の3名が、「ハートマーク♥桜の記念植樹による地域貢献～新型コロナ禍での取組～」と題して、当署が本年2月14日のバレンタインデーに、コロナ禍で結婚式を挙げられなかったカップル等に参加してもらい開催した桜の植樹イベントについて、取組の経過や今後の展望等を取りまとめて発表しました。

当署では、発表大会に先立ち11月17日にリハーサルを署会議室において開催し、本番さながらに発表時間、発表態度などをチェックするとともに、参加者からスライドや発表内容について適切なアドバイスや質問が出され、本番に向けて有意義なりハーサルとなりました。

なお、発表大会の結果は、九州林政連絡協議会長賞・優秀賞を見事受賞し、発表した職員たちの努力が実を結ぶとともに、当署としても昨年度に署全体で取り組んだ植樹イベントのことを発表する良い機会となりました。



(リハーサルの状況)



(発表大会の状況)



(発表大会の状況)



(受賞後の記念撮影)